

(令和5)年度 学童クラブ事業年間活動報告書

(大宮西野山) 児童館

活動の基本目標（指針）	主な取組名	成果と課題
<p>安全・衛生の確保</p> <p>健康の管理・情緒の安定</p> <p>基本的生活習慣の確立</p> <p>社会生活技術の獲得</p>	<p>出席確認の徹底（安全確保のため、無届け欠席があれば保護者と連絡がつくまで徹底確認する。）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・帰宅時の同行（入会当初・不審者情報のある時） ・学校～児童館～自宅の往復路における安全指導 <p>・交通安全教室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手洗い・うがい・アルコール消毒の徹底 ・在館中における安全確保（職員が館内外を分担して配置につく） <p>・夏休みにおける生活指導（適度な運動・帽子の着用・学習の習慣付け）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おやつ、昼食時の手洗い・うがいの徹底 <ul style="list-style-type: none"> ・遊具片付けの徹底 ・おやつ提供 <ul style="list-style-type: none"> ・整理整頓・挨拶の励行 <ul style="list-style-type: none"> ・クリーンデー 	<p>うえぶさくらが導入され、アプリから出席をお願いし、そこまで混乱なく、移行できたことはよかった。入力ミスや未入力の保護者の方もおられるので、間違いがないよう慎重に出席管理する必要がある</p> <p>登館時に気を付ける箇所の確認と一人は避けて登館するよう指導した。事故やトラブルに配慮し、毎日落ち着いて帰るよう指導にあたるが走って帰ってくる子ども、またトラブルもあったのでしっかり伝えていく必要がある。北警察署の方に来ていただき、新一年生向けに安全な登下館の歩き方や不審者対応について、分かりやすく教えていただいた。感染症予防のため手洗い、うがいの励行、室内時のマスク着用、机の消毒を徹底した。トラブルや怪我にすぐに対応できるよう、また友達関係にも留意し、健康、情緒の安定もはかっていく。大型遊具がある為、引き続き、細心の注意を払い、見守っていく。年々、暑さが増してくるので、熱中症には気を配り、こまめに水分補給を促す。また過ごす時間が長いので、休息できる場所も確保し、子どもの体調管理に配慮した。</p> <p>手洗いの大切さについて、帰りの会やおやつ時に意識的に触れ、意識づけを行っていった。手洗い場が一カ所しかない為、しっかり手洗いでできない子どももいるので、手洗い場に目を配る必要がある。レゴやラキューなど作品を残すルールなど徹底する必要がある。食育を意識しながら、食べることに楽しさを感じれるようおやつ提供を行い、班活動や当番活動を通して、縦割りの関係も築いていくことができた。整理整頓やお片付けができていないことが多々あった。継続的な指導により身についていくので今後も工夫をこらしながら注意を促す。きれいにすることの楽しさを感じれるように様々な視点から工夫して行っていく</p>
<p>生活体験の拡大</p> <p>社会性の養成</p> <p>自立の促進と自主性の尊重</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・修了遠足 <ul style="list-style-type: none"> ・学年会議（学年ごと） ・手話クラブ <p>・月間活動（オセロ大会、マンカラ大会、将棋大会前に練習を積んで本番に臨む）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高学年クラブ <ul style="list-style-type: none"> ・お誕生日会 ・クリスマス会 ・入会式 ・修了式 ・日直活動（おやつ、帰りの会司会） 	<p>年度末の集大成として、思い出が残るような活動をする。</p> <p>各学年で今年度一年間の目標を決め、みんなで話あったがそれを意識できていたかといえはできていなかった。長年継続しているため学童クラブの代表的な取り組みとなる。楽しんで手話を学ぶ事により障害に対する理念（ノーマライゼーション）を身につけている。わくわくまつりなどの大きな行事でも披露し、達成感に繋がっており、保護者の方も発表を楽しむにしておられる。</p> <p>みんなが楽しく体験できるよう講習会を設け、チャレンジする気持ちと館全体で取り組むことを意識している。またなかなか取組に参加できない子どもでも参加しやすい取組になっている。</p> <p>自分たちでやりたいことを考えさせ、主体性に活動することができた。みんなが集まれる日が難しく、そこもふまえて取組を考えていく必要がある。2年生が中心となり進めてくれたが同じ子どもばかりがしていたので、たくさんの子どもの経験できるよう考えていく。アルバイトとレクリエーション研究会の方と楽しいプログラムを考え、季節の行事を感じてもらうことができた。在籍児童からの言葉のプレゼントや発表は、児童館の活動を肌で感じてもらえるので引き続き行っていく。リハーサルから真剣に取り組むことができ、6年生の最後を締めくくることができた。前に立って話すことで、苦手意識や緊張を克服する機会にする。</p>
<p>子育てに必要な情報の提供と交換</p> <p>子育ての仲間づくり</p> <p>子育てを支えるネットワーク形成</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者懇談会 ・個人懇談会 <ul style="list-style-type: none"> ・学童クラブニュース「かけはし」の発行 <ul style="list-style-type: none"> ・連絡帳の活用 <ul style="list-style-type: none"> ・親子で参加できる行事への勧誘（わくわくまつり） <ul style="list-style-type: none"> ・昼食会 ・集団帰宅指導 ・学校との連携 	<p>学童での様子や過ごし方を説明し、中々お会いできない保護者の方とも話せる貴重な機会となっている。1年生の保護者や普段話す機会の少ない保護者と情報交換し、関係性を築くことができた。</p> <p>見やすく分かりやすい内容を心がけ、2色刷りで行った。次年度からは、全保護者にしっかり行き届くようにうえぶさくらから送る。また活動の写真では、個人情報や肖像権を意識し、掲載を行った。9月から連絡帳を廃止し、うえぶさくらのメッセージ機能でのやりとりを行った。</p> <p>ダンスや手話歌、けん玉、あそびの発表の機会を設け、また保護者にはお手伝いをお願いし、親子で過ごしてもらえた。大型遊具の撤去に伴い、大きなスペースができたので、そこもどうするか考えていきたい。</p> <p>保護者の負担が軽減できるよう昼食を用意する。内容も毎年同じではなく、様々な内容を考え、提供していく。4月当初の新1年生の集団下校にレクリエーション研究会の方に付き添っていただき、安全に自宅まで帰れるように見守る。気になることや共有することがあれば情報交換しているが、学校との距離が離れていることもあり、顔を合わす機会がないので少しでも会える機会が増え、情報交換はもちろん関係性も築いていけたらと思う。</p>

(令和5)年度 学童クラブ事業年間活動報告書

(大宮西野山)児童館

行事名	実施回数	学童クラブ児童						登録外児童		ボランティア			その他	合計	内容		
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	1~3年	4~6年	中高生	大学生	大人					
(1)																	
おやつ提供	毎日														学童全員	おやつを会食する	
帰りの会	毎日														学童全員	下館前の人数確認・連絡事項の伝達など	
手話歌	毎日														学童全員	帰りの会で手話クラブで習った歌を練習する	
手洗い・消毒の励行	毎日														学童全員	感染症等予防対策と習慣づけの為、帰りの会にて毎日伝える。	
帰宅指導	毎日															職員による付添	
集団下館指導	7	79	72	44	43	5	23	0	0	0	58	0				安全な集団下館の習慣づけ、また帰る経路の確認をする	
昼食会	2	42	30	28	17	7	7	0	0	0	0	0	0	131		児童館で準備した昼食を学童クラブ全員で会食する	
クリーンデー	12	181	157	127	57	13	8	0	0	0	0	0	0	543		館内清掃・除草作業・落ち葉や石拾い・ロッカー掃除などを行う	
(2)																	
入会式練習							随時										入会式で一年生に向けての行う発表の練習を行う
入会式	1	23	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	30		54 新入会児童を祝い会・職員紹介、代表児童による館紹介、在籍児童による発表など	
交通安全教室	1	0	1	17	0	5	0	0	0	0	0	3	0	26		北警察署の署員より新一年生向けの安全な通館路の歩き方や不審者対応について学ぶ	
学年会議	4	8	14	14	9	3	5	0	0	0	0	0	0	0		53 子どもが主体的に学童生活が送れるように各学年で目標を話し合う	
わくわくまつりステージ練習							随時										発表するけん玉、技パフォーマンスの練習を行う
レク研さんありがとう会	1	14	14	6	4	1	1	0	0	0	0	0	0	4		44 佛大レク研さんへの感謝を込めた会となっており、子どもから感謝の気持ちを伝える	
お誕生日会係	12	0	46	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		46 誕生日会が円滑に行くよう、進行やゲームなどを考える	
お誕生日会	12	181	157	131	69	16	11	1	0	0	0	0	0	0		566 学童クラブ児童の誕生日をお祝いし、集団ゲームを楽しむ	
修了遠足	1	18	16	14	5	2	2	0	0	0	0	0	0	0		57 一年間の締めくくりとして、琵琶湖博物館に行く	
修了式	1	16	12	9	5	1	2	0	0	0	0	0	0	0		45 修了証書を受け取り、1年間の振り返りを行う	
記念製作	1	21	17	14	7	2	2	0	0	0	0	0	0	0		63 思い出に残るようにアルバムを作成する	
船岡スタンダード	1	6	2	3	0	0	2	9	1	0	0	0	0	0		23 手話歌をステージで発表する	
ドッジボールフェスティバル	1	11	9	4	2	1	1	0	5	0	0	0	0	0		33 1ブロックの他館との交流を深める	
(3)																	
学童クラブニュースかけはし発行	12	毎月各家庭に配付															館と家庭をつなぐかけはしとなるよう毎月発行
下館指導の地域の方への依頼	7										58						58 佛大のレクリエーション研究会に協力してもらい、子どもが安全に帰れるよう付き添い、指導にあたる。
個人懇談	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	33		33 各家庭の状況や要望の把握を行い、保護者との交流を深める	
利用者アンケート	1	18	15	12	5	0	0	2	7	0	0	0	0	55		114 児童館への満足感や要望など	
わくわくまつりお手伝い	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	30		30 児童館まつりへの保護者ボランティア	
学童クラブ入会説明会	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17		17 学童の様子、生活をしおりをもとに説明	
保護者懇談会	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26		26 夏休みの生活(過ごし方)、子どもの様子について伝える	

*注1 行事名は、(1)生活援助機能 (2)子ども育成機能 (3)子育て支援機能に分類して記入すること
 *注2 2クラス以上の館所で、クラスごとで異なる取組・行事を実施した場合は、行事名と併せて、クラス名を記入すること